



## 北斗句会

三月定例会（四日締切・メール句会） 兼題「風」「雛」

五十音順 特選は特選 石田きよし選

雛飾り寂しく食うやふたり飯 大崎石州

切り捨てる爪や髭まで伸びる春 太田黒幸風

雛たちの語る家族の歴史かな 大森康政

春愁や群れを外れし鳩一羽 竹内雲泉

寒明けや物産展の皿うどん 田中資凡

春耕や転ぶ幼虫真珠色 長池豆陽

春かなしマスクマスクの人の波 深見十方

くつさめに集中砲火めく視線 藤田紀潮

ウォーキング雛人形に導かる 宮下ひかる

古雛を飾る中馬の町屋かな 森田光彦

車椅子回り道して梅祭 山縣秀雄

遠富士や風を背にして鳥帰る 吉岡誠山



朝刊にたたまれてゐる余寒かな 石田きよし